



🎯 じょうずなだっこでボクもあんしん



🎯 中学生と赤ちゃんのふれあい教室  
赤ちゃんてやわらかい

8月2日(木)、保健センターで中学生と赤ちゃんのふれあい教室が開かれました。

中学生14名、お母さんと赤ちゃんは12組が参加しました。参加した川嶋瑞穂さんは「赤ちゃんはちっちゃくて、全部がかわいいです。だっこするとちょっとドキドキするけど、将来は自分もお母さんになりたいので、その時のためにとってもいい経験になりました」と話してくれました。

🎯 板倉町役場新庁舎建設工事現場見学会  
今だけの貴重な体験

8月19日(日)、板倉町役場新庁舎建設工事現場の見学会が2回に分けて行われました。

参加者は2回合わせて37名で、はじめに中央公民館で概要の説明を受けた後、建設現場へ向かいました。参加者はヘルメットを着用し、普段は入ることができない建設中の役場新庁舎で担当者から説明を聞いたり質問をしながらの見学となりました。来年2月に開庁する予定です。



🎯 新庁舎の中に入り説明を受ける参加者の皆さん

🎯 ムシキングすもう大会  
それいけ はっけよい！

8月4日(土)、わたらせ自然館で第14回ムシキングすもう大会が行われました。16人の子どもたちが自慢のカブトムシやクワガタを競い合わせました。

オオクワガタとカブトムシの戦いでは、子どもたちから歓声が上がっていました。根岸彪流さん(西小3年生)は、「決勝戦で負けてくやしい。もっとゼリーを食べさせればよかった。来年もチャレンジしたい」と話していました。



🎯 自慢のカブトムシでいざ勝負

🎯 水しぶきをあげながらゴールを目指す



🎯 Eポートレース2018渡良瀬大会  
息を合わせてゴールを目指せ

8月18日(土)、渡良瀬遊水地北ブロックでEポートレースが開催されました。Eポートレースは10人乗りのゴムボートで、誰もが水辺を楽しめるものです。板倉町のほか、栃木市、加須市、小山市、野木町、古河市から24チームが参加しました。競技は往復300メートルのコースでのタイムレースで、遊水地のハート池に水しぶきをあげながらゴールを目指しました。

🎯 神輿の競演でまつりの盛り上がりも最高潮に



🎯 のど自慢コンテスト決勝戦、優勝の土屋亮介さん



🎯 そろいの浴衣で舞い踊り

🎯 子ども神輿もがんばるぞ！



🎯 躍動感のあるヒップホップダンス

🎯 第34回板倉まつり  
暑さ吹き飛ばす

8月4日(土)、板倉東洋大前駅西口南側広場を会場に、第34回板倉まつりが開催されました。

今年の夏の暑さをエネルギーに変えたように、さまざまな出し物がステージを飾り、たくさんの入場者の目を楽しませ、日が落ちてからの神輿のパレードは夏のまつりらしい活気にあふれていました。そして花火が上がると、板倉まつりは盛況の内にフィナーレを迎えました。